



議会だより

わくや

9月会議号
2020.11.1
No.203



「いっしょけんめいがんばるぞ～!!」
(ののだけ幼稚園運動会)

| | | | |
|---------------|---|---------------|----|
| 令和元年度決算審査 | … | 〈 決 算 審 査 〉 | 2 |
| 令和2年度補正予算 | … | 〈 9 月 補 正 〉 | 6 |
| 町政を問う7人の提言 | … | 〈 一 般 質 問 〉 | 7 |
| 新型コロナウイルス関連予算 | … | 〈 8 月 会 議 〉 | 15 |
| 輝くみなさんの声 | … | 〈 キラキラVoice 〉 | 16 |

財源の確保を

財政再建に向けて より一層の努力が必要

令和元年度決算議会注目事業



新設された「わくわくスマイル児童クラブ」

涌谷第一小学校区 学童クラブ新築事業 …1億5441万円

厚生労働省による新・放課後総合プランに基づき、放課後学童クラブの対象を小学6年生まで拡大するため、涌谷第一小学校区学童クラブを新築し定員増を図りました。

地域おこし協力隊事業 …1041万円

都市部から、涌谷町の「食」と「観光」の活性化に携わりたいという志を持った4人の隊員を任用しました。



地域の魅力を掘り起こし、発信をしています



策定された長寿命化計画

教育施設等長寿命化計画 策定業務 …770万円

学校施設及び給食センターの長寿命化実施計画についての優先順位の考え方、基本的な方針を策定しました。

令和2年涌谷町議会定例会9月会議は、9月10日(木)から16日(水)までの7日間(休会2日間含む)の日程で開催されました。令和元年度決算の認定1件、報告4件、令和2年度各会計補正予算など、議案11件を原案どおり可決しました。一般質問には7人の議員が登壇し、13項目について町政をだしました。

令和元年度各会計歳入歳出決算の認定については、議員全員による決算審査特別委員会を開催して2日間慎重に審議し、すべての会計の決算を認定しました。

答
恩恵を受けるのでなく、町、中小企業、商工会、金融機関が一体となり、振興策を考え実行することにより、地域経済活性化を図ろうとするものである。

問
この条例を制定することにより、町内の業者がどのような恩恵を受けるのか具体的に見えないが。

質疑

そして、中小企業や小規模企業が当町における経済の発展に果たす役割の重要性を考慮し、基本理念を定める。

○涌谷町中小企業・小規模企業振興基本条例

議案審議



さらなる自主

令和元年度一般会計・特別会計歳入歳出決算総額

| | 歳入決算額 | 歳出決算額 | *翌年度への 繰越額 | 実質収支額 |
|----------|-----------|-----------|---------------|--------|
| 一般会計決算総額 | 78億4811万円 | 77億902万円 | 5962万円 | 7946万円 |
| 特別会計決算総額 | 42億3434万円 | 41億6456万円 | — | 6977万円 |

*翌年度への繰越額：事業の遅れなどにより、年度内の支出ができない場合に翌年度へと繰り越しを行う額のこと。

*差引額については、端数処理の関係上、数値が合わないことがあります。
※万円未満切り捨て

む。 ○歳入においてふるさと納税で成果を上げたことは評価する。
○前年指摘したことが未だに改善、是正されないことがあり、早期に対処を望む。

一般会計意見

○経常収支比率は91・5%で、これも前年より2・5ポイント改善してはいるが、75%が望ましいといわれる中、依然として財政の硬直化がみられる。

改めて、依然として財政の硬直化がみられる。べきといえる。

決算審査を終えて

○各課では、他自治体の業務処理方法と比べ、改善に努めるよう望む。
○空き家対策事業で2千萬円の多額な補助金事業があつたが、適正な活用であった。事業の成功に向かう指導の継続を望む。

財政分析指標に照らした現状は

監査意見
監査委員 遠藤 要之助
竹中 弘光

国民健康保険
病院事業会計 意見

決算審査

答 樹木の伐採や、
しゅんせつなどの
工事請負費が、見込みよ
りも低い額で落札された
ためである。

問 道路維持費の不用
額が864万円ほど
だが、その理由は何か。

不用額の詳細は

伊藤雅一委員

答 小学校周辺に危険
箇所が128カ所、
そのうち、特に危険箇所
が24カ所である。中でも
除却が必要な箇所が7カ
所あり、県と連携し、訪問
も含め除却に向け働きか
けていく。

問 危険ブロック塀は
何力所あり、除去
実績は何力所なのか。な
お、危険箇所を早く除去
するよう働きかける必要
があると思うが。

危険ブロック塀の除去は

佐々木敏雄委員

答 防災行政無線の
域解消のため、情
報発信システムを導入し
たが、難聴地域への登録
の働きかけを重点的に行
うべきではないか。

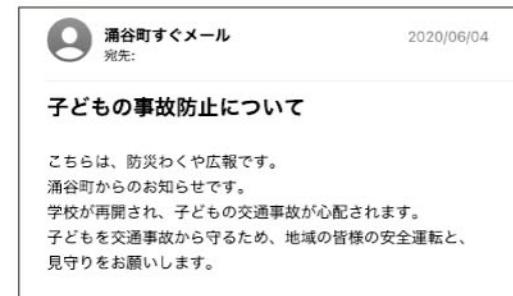
土木費

消防費

国民健康保険事業会計

特別会計質疑

国民健康保険病院事業会計



防災無線内容をメールで通知
「涌谷町すぐメール」

*財政調整基金：
地方公共団体の貯金のこと。

答 指摘のとおりであ
る。来年度の保険
事業の活用に向け検討し
ていく。

答 財政調整基金の残
高が、5億8400
万円になっているが、通
常は医療費の2カ月分と
いわれている。被保険者
の人間ドックや脳ドック
などへの活用を考えては
どうか。病院の経営安定
にも寄与すると思われる
が。

久勉委員

答 委員会には経営健
全化に向けた検討
をお願いしている。今後、
有識者会議を開き、病院
経営の改善策を策定する。

鈴木英雅委員



9月会議採決状況 ○…賛成 ×…反対 議長は採決に加わらない

| 件名 | 黒澤朗 | 涌澤義和 | 竹中弘光 | 佐々木敏雄 | 佐々木みさ子 | 稻葉定 | 伊藤雅一 | 久勉 | 大泉治 | 大友啓一 | 後藤洋一 | 議長 |
|--------------------------|-----|------|------|-------|--------|-----|------|----|-----|------|------|----|
| 令和元年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

一般質問

9月会議では、9月10日(木)及び11日(金)に一般質問が行われ、7人の議員が町政全般について質問をしました。

質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページURL
(<http://www.town.wakuya.miagi.jp>)
一般質問動画配信ページ QRコード



佐々木 敏雄 議員(8ページ)

- ①国保病院経営健全化の取り組み成果と今後の見通しについて
- ②地域医療連携病院などへの通院手段について

涌澤 義和 議員(9ページ)

- ①黄金山工業団地の企業誘致について
- ②国民健康保険病院の経営状況について

稻葉 定 議員(10ページ)

- ①涌谷町の水害対策を問う
- ②女川原発の再稼働について町長の見解は

杉浦 謙一 議員(11ページ)

- ①コロナ危機での対応についての考えは
- ②女川原発の2号機の再稼働についての考えは
- ③涌谷保育園の経営改善についての考えは

伊藤 雅一 議員(12ページ)

- ①我が町の財政状態について
- ②病院事業会計の経営健全化対策について

久 勉 議員(13ページ)

- ①ウイルス対策の下での下期での政策変更は

黒澤 朗 議員(14ページ)

- ①来年度当初予算編成の基本指針を財政再建計画の観点から質問する



一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考え方を問い合わせ、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

議会だより わくや 第203号
令和2年11月1日発行

佐々木敏雄
議員



経営健全化に向けての取り組みの成果はどうなったのか

答 黒字化に向けて努力していく

問 国保病院は「回復期」「慢性期」の病院に向かう方針だが、看護体制は急性期のままである。見直す必要があるのでは。

センター長 医師確保の努力と、地域の医療機関との連携を図る。そのため教育研修センターを設置し、大学側との折衝が進んでいる。さらなる研修医の確保に努めていく。

問 不採算部門を見直したということだが、患者を増やすための対策は何か。

センター長 診療科の見直しなどを行い、病床稼動率も回復傾向にある。今後も黒字化に向け努力する。

問 後の、国保病院経営健全化の取り組み成果と、今後の見通しは。



センター長 患者の意向も注視しつつ、現体制で進めていく。

問 新型コロナウイルス感染症予防を機に「オンラインによる在宅診察」が急速に普及している。看護体制を見直し、オンライン診察を可能にする環境づくりを、いち早く目指すべきではないか。

センター長 入院患者も増加の傾向にあるため、現体制で進めていく。

センター長 病院独自での送迎は考えていない。

問 病院独自での患者サービスの一環に、他病院への送迎の考えは。

センター長 機会を見て協議したい。

問 美里町では大崎市民病院にバスを運行している。乗り継ぎができるような方法もあると思うが。

センター長 公共交通機関を利用し

問 高齢化が進む中、町外の病院へ通院する患者のために、町民バスを運行する考えは。

問 タクシーや介護タクシーの利用が考えられるが、相談などを

答 公共交通機関を利用いただきたい

問 大崎市民病院・石巻赤十字病院へ町民バス運行の考えは



今後さらなる高齢化社会が懸念され、通院における利便性の向上が求められる

センター長 通院の利便性を考えると、もちろん可能である。

涌澤義和
議員



町長
1社の企業が令和元年9月から操業を開始している。これまで県内外における企業への戸別訪問や、県主催の企業立地セミナーなどで積極的にPRを

問
黄金山工業団地の企業誘致について、誘致を始めてから3年経過したが、これまでの経緯と今後の方針、企業誘致の考えは。

答

PRを図つてきたが、進出企業はない

問
黄金山工業団地の企業誘致はどうなっているのか

問
地域医療構想による国保病院のダウンサイジング支援に取り組む考えはないか。

答
現状としては、医師および診療料などもおおむねの体制を整えて、病床稼働率も8月平均80%を越えている。引き続き増収、健全化に取り組んでいく。現状の継続で考えている。

町長

誘致は雇用を生むなど地域経済にさまざまなメリットがあり、早期完売に邁進していきたい。

問
県外で事業を営んでいる知人に黄金山工業団地の紹介をしました。その後、現地の視察に来町し、進出するかどうか検討すると連絡を受けた。ここからが誘致と思うが、町長はどう考えるか。

問
初期の経営健全化を望む

答
現状継続で考えている



早期の経営健全化を望む

問
町財政、病院事業に係る有識者会議での検討も予定されている。経営健全化に尽力していく。

問
国保病院の開設当初は、多くの自治体より講演依頼、称賛されたり。本期は新型コロナウイルス、インフルエンザ予防対策事業などで、経営についての心配を一掃するよう努力すべきではないか。

*1 地域医療構想：団塊の世代が全て75歳以上となり高齢者医療ニーズが増大する2025年に向けて、現状の医療提供体制を需要に合わせて再構築することを目指した制度のこと。

*2 ダウンサイジング：組織を小型化すること。

稻葉定
議員



問

涌谷町はどのような水害対策を行っているか

答

水路、側溝などのしゅんせつで対応



整備はいつ再開されるのか？

※国土強靭化地域計画：強靭な地域をつくりあげるためのプランであり、強靭化に関する事項については、行政全般に関わる既存の総合的な計画に対しても基本的な指針となる。

町長

国の国土強靭化地域計画も検討し、排水路断面、機場能力の把握などに努めて、改修整備の検討をする。現時点では水路、側溝などのしゅんせつ、土砂撤去で対応する。

また、旧北上川無堤防地区の整備はいっ実現するのか。

ながるか。

昨年の台風19号の被害を踏まえ、何を講すれば被害軽減につ

の問題は国の整備目標が示されており、引き続き要望していく。

一般質問

問

西地区では、アルプス前の排水路整備工事が計画されていると思うが、どうなつていいか。また、佐平次揚排水機場の能力アップなど考

えられないか。

西地区では、アルプス前の排水路整備工事が計画されていると思うが、どうなつていいか。また、佐平次揚排水機場の能力アップなど考

問

答 **再稼働の是非の権限はないが安全性などをポイントに判断していく**

町長

町長として、再稼働の判断を求められた場合、何を重要視して考えるのか。また、町民の暮らしにどういった影響があると考えるのか。

町長として、再稼働の判断を求められた場合、何を重要視して考えるのか。また、町民の暮らしにどういった影響があると考えるのか。

問

原発は、使用済み核燃料がプルトニウムを生成して排出するが、どう考えるか。そして、町民の安全が守れるか。現在の環境を千年後も残せるか。

原発は、使用済み核燃料がプルトニウムを生成して排出するが、どう考えるか。そして、町民の安全が守れるか。現在の環境を千年後も残せるか。

町長

再稼働の是非の権限はないが、安全性、避難計画の実効性、避難経路の整備拡充などをポイントに判断していく。町民の暮らしは、

国の政策であり、最大限の安全性を求める。質問者と同様に環境を守っていく。

一方、原発はあるだけで事故のリスクがあり、万一の場合には、町民は避難や屋内退避などの措置が必要になる。



女川原子力発電所

杉浦謙一議員



※少人数学級:少人数学級では、40人までという基準にとらわれず、それ以下の人数で学級を編制している。

問 町独自の新型コロナウイルス対策の考えは

答

国や県の動向を注視していく

問 感染症拡大を抑止するためには、PCRなどの行政検査を大規模に実施することが必要と考える。

町長 県では感染拡大を想定し、1日最大検査を千件とした協議が進められている。町としてはPCR検査を無

また、陽性者、特に無症状の陽性者を隔離ないしは保護することで治療すべきだと考えるが。

問 症状の方全員に実施することは想定していない。今後も動向を注視していく。

問 感染対策のための少人数学級の実現についての考えはあるのか。

教育長 実現にあたっては学級数が増えるために施設の条件整備などの課題がある。

い。当町に有効な施策があれば積極的に取り入れた

問 園長が不在である異常な状態についての町長の考えは。

町長 社会福祉法人の定款にある施設管理者が配置されていることから、認可要件では問題ない。

問 保護者会が保護者向けに行つたアンケート調査結果では、園長職の不在や職員が飲酒をしている現場の目撃情報があるなど、不安の意見が聞かれるが町長の考えは。

町長 不安に思う町民の方々がいれば、福祉課及び子育て支援室で改善されるようにしたい。人道的で伝統ある素晴らしい幼児教育の施設であることから、保護者とスクラムを組んでいきたい。

問 涌谷保育園の園長不在についての考えは

答

認可要件では問題はない

答

問

原子力災害での避難計画の考えは

計画改善や実効性の向上に努める

これも質問しました



伊藤雅一
議員



問 我が町は、令和5年度までの5カ年間で約13億円程度の財政効果が期待できる財政再建計画を実施し、現在1年5カ月を経過しているが、現在の財政状態について問う。

町長 ここ数年、財政調整基金の残高が低水準で推移している。令和2年度も1億5399万6千円取り崩してお

り、新型コロナウイルスによる次年度以降の税収の落ち込みなど、今後の不透明な財政状況を勘案すると、厳しい状況が危惧される。

このような状況ではあるが、早期健全化のため、基金を取り崩さない財政運営へと改革していく、持続可能な町政運営を図っていく。



持続可能な町政運営を

※財政調整基金：自治体が財源不足や緊急の支出が生じた場合に備えて「貯金」として積み立てるお金のこと。

一般質問

問 町立病院事業会計の今後の経営対策は

答 経営健全化を進め、収支の改善に努めている

問 これまでの病院事業会計の累積欠損の経営対策について問う。

町長 これまでの病院事業会計の累積欠損額は15億1600万円となり、病院事業会計の総資本額を上回り、現在の資本額は5367万9千円の赤字の資本金になっている。

さらに固定資産の減価償却引当額は26億4100万円計上されているが、現金預金残高は5800万円以外には見られない。

町長 健全化に向けた取り組み方針として医師の確保、診療科目の見直し、患者の確保、経費の削減の方針を定め、取り組んでいる。



久 勉 議員



日本最初の「金」産出地
黄金山神社

一般質問

企業の進出計画などの情報をきちんと受け止め、トップセールスすべき。学校のICT化については国の方針で進んでいくと思うが、先生方への機器の使用方法などの指導をすべき。みちのくGOLD浪漫については、生涯学習課文化財保護班ではなく、まち

町長 それぞれの項目について、十分理解している。意見を取り入れながら進める。みちのくGOLD浪漫については、副町長を中心に、企画財政課企画班、まちづくり推進課まちづくり推進班および生涯学習課文化財保護班の3班で、話し合いを進めているところである。

新型コロナウイルス感染症対策により当初施政方針で掲げたイベントなどを中止せざるを得ない状況であるが、その後の変更政策はどうするのか。

問 総合計画内にあります5項目に沿つて施政方針が掲げられた。その中で、3月に有識者会議の準備会議があつたが、その後開催されていいない。町長の諮問機関であるが、何を諮問しようとしているのか。

また、みちのくGOLD浪漫の磨き上げとあるが、何をしたのかが見えない。森林環境整備では

町独自の事業をとあるが、何か分からぬ。町長　数項目指摘を受けたが、精査し、今後取り組んでいく。

町長 財政のことを考えると、やむを得ない措置と理解いただきたいたい。

つくり推進課まちづくり
推進班で事業を行ってい
るべきではないか。

問
イベント経費の変更政策は
答
財政再建を最優先させたため、
変更政策はない



令和元年5月に日本遺産の認定を受けた当町各課で連携し、町の活性化へつなげてほしい

※ICT:「Information and Communication Technology…情報通信技術」のこと。「情報通信技術の使い方」とも区別することができる。

問

令和元年度は財政再建計画を達成することができたのか



**黒澤
朗**
議員

答

計画を達成することができた

**問**

財政再建計画における「収入」の項目では、「税などの徴収率向上」と、「町民所得向上策の推進」が柱となっている。

町長
令和元年度は財政再建計画を達成できたのか。

問

人口の減少が予想されるが、人口減少だけの影響による基準財政需要額の影響額は約1億円と予想している。

一般質問

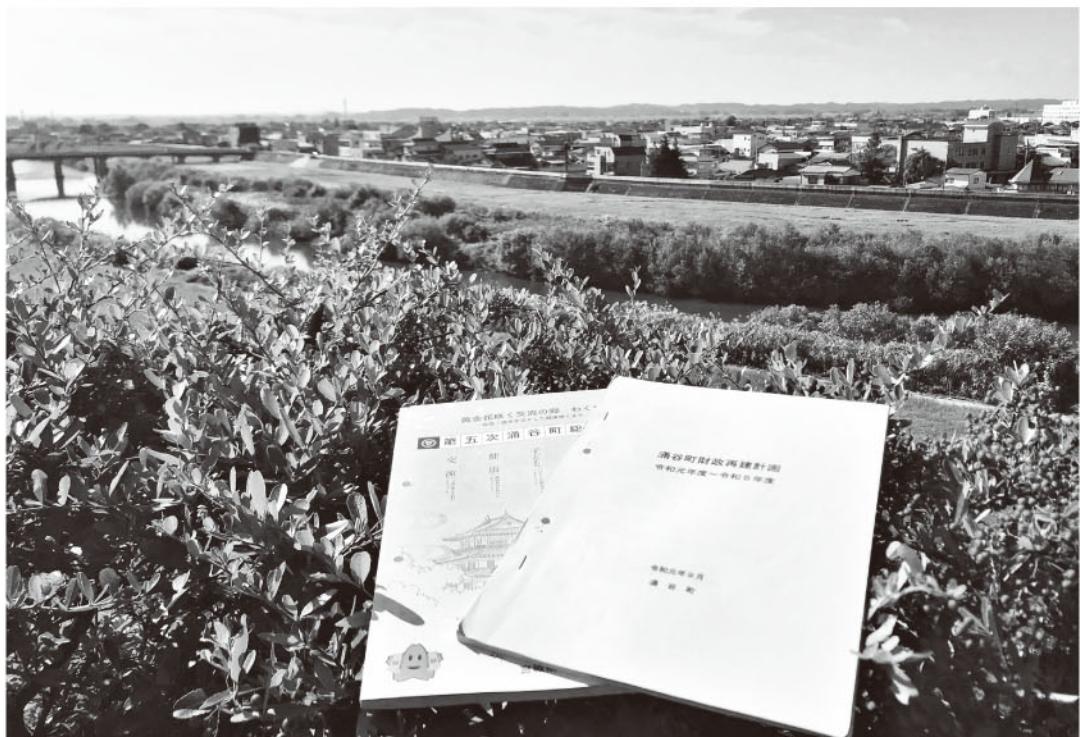
しかし、日本経済の成長は、コロナ禍の影響もあり、かつてない減退状況となっていることから、町の税収も相当額の減少が予想される。来年度の税収見込みを、再建計画にある令和元年度対比「800万円の増加」は可能とみているのか。

町長
町民の皆さまのご理解もあり、目標額1億6333万3千円に対し、実績額が1億9117万7千円となり、計画を達成できた。引き続き財政再建に向け、計画を推進していく。

町長
収入項目について、令和元年度目標額に対し842万8千円が計画より多く達成された状況となっている。大きな要因としては、ふるさと納税の効果の影響が大きかったといえる。また、今年実施される国勢調査により当町では

※1、地方交付税：国から地方公共団体に対して交付される資金。財政不足額から算定される普通交付税と、災害時などに交付される特別交付税がある。

※2、基準財政需要額：各地方公共団体が合理的な水準で行政事務を遂行するために必要な経費の毎年推計したもの。基準財政収入額とともに普通地方交付税の算定に用いられる。



議員発議

○議案第4号

「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書」の提出について

:(賛成全員で可決)

意見書内容(要約)

- ① 地方の安定的な財政運営に必要な地方税・地方交付税などの一般会計総額を確保・充実すること。
- ② 地方交付税の総額を確保すること。
- ③ 令和2年度の地方税収の減少が予想されることから補填措置を講じること。
- ④ 税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては有効性・緊急性などを厳格に判断すること。

涌谷町新型コロナウイルス 感染症対策中小企業等 支援基金条例

対策農畜産業支援基金利息補給補助金の交付に伴い、来年度以降の利子補給金の財源確保のための条例である。

:(可決)

新型コロナウイルス 感染症対策農畜産業 支援基金条例

:(可決)

8月 会議

8月7日(金)開催

新型コロナウイルス感染症対策農畜産業支援基金条例や、新型コロナウイルス感染症予防対策及び経済支援対策を中心とした令和2年度各会計補正予算が可決されました。

比較し20%以上減少し、涌谷町中小企業振興資金を借り入れした事業者に全額利子補給を行うための条例である。

:(可決)

令和2年度 8月補正予算

「新型コロナウイルス感染症対応事業者支援金給付事業補助金」とあるが、これらは全て給付金として充てるのである。

補助金の詳細は

賛成討論

答

現時点で決まっていないが、ネットワーク環境の整備から始めていきたい。

問

GIGAスクール構想に係る小中学校へのタブレット端末機器の整備はいつになるのか。

佐々木 敏雄 議員
GIGAスクール構想の実現に向け、端末機器などを整備するということを、大いに期待し、そのための予算計上を行ったことに賛成する。

答

「できるだけ満遍なく、利用目的が限定されない給付金として充てることにした。避難用の備品購入で、トータル2千人分の間仕切りを用意するとのことだが、2千という数字の根拠は何か。」

購入数量の根拠は

保育士を2名増員するとのことだが、普段から募集を掛けても集まらない状況の中で集まるのか。

答

「民間の人材派遣会社に委託している。過去に1名、派遣を受けたことがある。」

購入数量の根拠は

新型コロナウイルス感染症の拡大および長期化により、売り上げが減少している中小企業などの事業継続を支援するため、一月の売り上げが前年とて確実に終了すること。

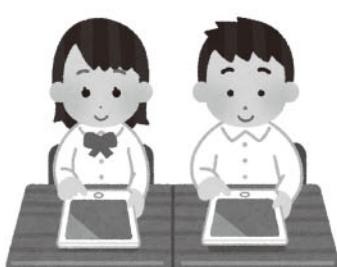
答

「新型コロナウイルス緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金などにより対応すべきもの。今回限りの措置として、期限の到来をもつて確実に終了すること。

答

「各避難所のレイアウトを新たに設定したところ、間仕切りの数が1900程度になつたことによるもの。」

タブレット設置はいつ



議会に皆さん のご意見をお寄せください **キラキラ Voice Vol.14**



門田 まりさん(下町区)

Q あなたのことを教えてください。

A 涌谷町食育推進協議会会長を務め、乳幼児からご高齢の方まで食事を通しての健康づくりを進めております。

Q 議会についてどう思いますか。

A 町民の意見を取り込んでいただいていると思います。今後は、特に災害対策に力を入れてほしいと思います。

Q 涌谷町をどういう町にしたいですか。

A 世代間交流を含めて、住みやすく活気のある町にしたいです。歴史や文化も広めてほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響で食育イベントが中止になっておりますが、日々の食生活を見直し、健康な毎日を送っていただきたいと思います。

また、毎年恒例のクリスマスコンサートを国保病院で開催いたしますので、ぜひお越しください。

議会から

涌谷町食育推進協議会の中心的な存在であり、食を通して町民の健康増進を担うなど、地域社会に貢献されている方です。コロナ禍ではありますが、人と人の交流が途切れることがないよう、議会といたましても願っております。

涌谷町議会定例会を 動画配信しています。



当議会では、定例会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

また、議員ごとの一般質問の内容も動画配信しており、右上のQRコードでご覧いただけます。

議会を
傍聴しませんか
次回の定例会は
12月上旬頃
開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせいたします。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。
☎ 43-2127

いつの間にか暑い夏も終り、秋彼岸の夜には秋の虫の声、スキガ風に揺れていた。この議会だよりが皆さまの手に届く。コロナウイルスはどうなつているのだろうか。わくや桜まつりをはじめとして、各種イベント中止など、何とも季節の風物詩のない不思議な1年だった。来年は良い年になるよう願っている。(久)



委 委 委 委 委
副 分 科 会 長
員 員 員 員 員
涌 大 伊 久 黒 稲
澤 友 藤 澤 葉
義 啓 雅
和 一 勉 朗 定
編集 広報広聴常任委員会
広報分科会

わくや
WAKUYA
編集るまん
だより